

道東地区教会連合会機関誌



道東 32 光 報



'DŌTŌKŌHŌ', Newsletter of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.32 Apr., 2014

巻頭言 『奉斎神・ご神名』

金光教釧路教会長・江郷繁樹

過日、帯広教会を会場に、道東地区教会連合会の総会がありました。その時の研修会で、「金光教も戦後まで天皇を神として祀^{まつ}っていたのでは」という発言があり、それはなかったのではないかと話したが、「皇命の大御命を長く久しく」と祭詞で唱えていた話があり、曖昧のうちに終わった。

○

後で、ハッと気付かせられたことですが。金光教の奉斎神は、明治12年、神道に属して「宗教法人」を許された時、「日乃大御神 月乃大神 金乃大神の三神を主神とし、左右相殿に産土神^{うぶすま} 教祖神霊を鎮座す。として、産土神^{うぶすま}を祀った歴史があります。

しかし、明治33年の独立の時には、天地金乃神（月乃大神 日乃大御神 金乃大神の総称）の外に教祖神を奉斎するというところで、他の神様は奉斎していません。

ただし、生神金光大神 天地金乃神を通して、前記した「皇命の大御命を長く久しく」と祭詞の中で奉することは、個々の教会、個々の教会長の信心で神様に願うことは自由で、これは今でも自由です。

奉斎神は教団として奉斎している神であって、現在、教規第3条で、本教は「天地金乃神 生神金光大神」を信奉する。となっています。

つまり、金光教での奉斎神は、明治12年6月から同33年6月までの21年間は「産土

神」を奉った経緯があります。が、他の神様を祀った歴史はありません。あの明治政府の「日本古来の神を奉らねば、宗教法人を認めない」という時代ですら、金光教は「天地金乃神と教祖神」を奉斎すると押し通し、教団独立を成し遂げた直信・先覚の信心の有り様を見習うべきで、その事に心の高まりを覚えます。

○

奉斎神に関しては、金光教が独立し、8年後の明治41年11月に天理教が独立したが、天理王命の内容は、(国常立尊・伊弉諾尊・伊弉冉尊・月夜見尊など10柱の神の総称)として奉斎しています。逆に言えば、そ

れほど厳しい奉斎神の条件であつたのです。天理教は、これを明治教典との扱いをしています。黒住教を始め、他の神道系の教団は、天照大神などを奉斎していますから、金光教のように奉斎神を守り通した教団はありません。

こういう基本形は、正しく理解して、しつかり取り組んでいくことが大切ではないでしょうか。

教会掲示板

教会からあれこれ

鉦路教会

鉦路市宮本一丁目五番二二号
TEL 〇一五四―四一―三五一
FAX 〇一五四―四一―三六一

この冬は、予想だにしない冬だった。昨年の11月中旬であつたが、10cm程度の

雪が降った。例年、年内に雪模様はあるが、積もるほどの雪は余りない。

そして新年を迎えた。一昨年頃迄のお正月は、夜中に雪が降って、「初雪や、二の字の字のゲタの跡(多分・芭蕉?)」の句を想いながら、元日の朝、参道の雪を箒で掃くのが好きであつた。が昨年

から、その雪が無い。なんと淋しいことか。

2月になつても寒くはないと思つていたら、8日、東京都心で27cmの雪と報道。9日、10時から月例祭を仕え、11時から信徒会総会が開催された。その頃から雪が降り出し、翌朝15〜16cmの雪が降つていた。そして2月16日。前日東京都心で再び27cmと騒いでいたが、鉦路は朝から雪が降り続き、朝と夕方に2回も雪かきをした。この日は倍返

しで、吹き溜まりもあつて40cmもあつただろうか。

そして3月21日の春分の日。この日、教会では春季霊祭の日であつた。テレビの予報通り、朝から吹雪で、昼からだんだんひどくなるとの予報で、昼食後、祭服を着て広前に来ると、なんと沢山の方々がお参りしてくださつて

いた。霊神様も温かく見守つてくださっていることだろうと想いながら祭典を仕えさせて頂いた。

春季霊祭の時には「わが親の信心を語る」と題して、信奉者にお話しをお願いしているが、この日は、音更に住むKさんが当たつていた。この吹雪にでも、お参りくださつていて、ご両親のことを語ってくださいました。在りし日のご両親を偲びながら、お話を聞かせてもらうのは有難い

事である。

テレビで、吹雪予報が出ていて、外出を控えるように呼びかけていたこともあつて、参拝者に「あまり無理をしないで下さい。もし事故を起こすようなことがあつたら、それこそ神様・霊様に申し訳ありませんから」と挨拶させて頂いた。

この3月も暖かく、21日に降つていた雪も無くなりそうになつていたが、30日夜半から、また10cm程の雪が降つていた。この冬は、多分、零下15度を超える日は、多分無かつたのではないかと思っている。(江郷)

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇一五七―二四―七四七四
FAX 〇一五七―二四―七四七四

二月のある日の夜九時頃、テレビを見ながらふと空腹

を覚えました。が、この時間にたくさん食べるのはさすがに控えなければと思いながら、お広前の隣の神饌所に韓国海苔の小袋があるのを思い出しました。アレなら少しつまむのにいいのではと神饌所に行ったところ、廊下に明かりが点いていました。

教会の廊下は、用心の為に強力な明るさの人感センサーを付けているのですが、何かの拍子に点くこともあるので気にしなかったのですが、妙に焦げ臭いにおいがするのです。何だろうと不思議に思っ戸を開けてみると、人感センサーの取り付けが外れて、コードの上に強い明かりが直に当たってジリジリと焦げて煙が出ているではありませんか!!

これは大変とすぐにコンセントを抜き事なきを得ま

したが、危なく火事になるどころでした。さすがに驚きいささか動揺しましたが、お腹がすき神饌所の海苔を思い出したことは神様がお知らせ下さったことだとただただ有り難く、すぐに神様、霊様にご無礼不行き届きをお詫びし、おかげを頂いた無事の御礼を申し上げました。

落ち着いて思い返すと、最近何度かお鍋を焦がしたり、ガスを消し忘れて外出したりなど危険に繋がることを度々起こしていることを思い出しました。老化現象かと思っ勝手に納得していました。それはただの緊張感の欠如であり、しっかりとすると何度もおしかりを受けていたのだと思います。

同じような毎日を過ごしていると、行動でも人間関係でも慣れから起こす失敗がある

ものですが、たいしたことではないと気にも留めずにやり過ごしてしまいがちです。ですが、それら一つ一つに神様、霊様のお知らせ、お氣付けがあること、毎日の暮らしそのものが信心の稽古ということ、そして、神様、霊様がいつも守り導いて下さっていることを忘れてはいけない、改めて肝に銘じた出来事でした。

(矢代)

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二
TEL 〇一五五七一一一三三三
FAX 〇一五五七一一四二二三

この冬、十勝はまれに見る少雪。雪かきをせずに過ごせたのは良かったのですが、シーズンを迎えてもスキー場が全面オープンできない、雪がないために秋まき小麦の根が凍れあがってしまうなど少

なからず悪い影響も見られたのでした。

一方、この二月、余市町に住んでいるご信者さんの所へ出かけてみれば、家が隠れてしまうほどの雪の山。「毎年のことながら、もう雪は見たくない」とはそのご信者さん。余市から教会に帰る道中、東に進むにつれ雪は少なくなり、日高山脈を越え教会に戻るとまったく雪のない世界。同じ北海道で、同じ季節を過ごしているにもかかわらず、こうも違う世界があることか、あらためて北海道の広さを意識させられます。

同じ二月、たまたま網走へお葬儀のお手伝いで出かけていたまさにそのとき、暴風雪に見舞われ、道路も交通機関もすべてストップ、お葬儀が終わっても帰るに帰れず、ホテルに一泊することにな

りました（おかげでゆっくり流水を見ることができましたが）。この時、吹雪で孤立したのは網走から東側のオホーツク海側と根釧地方でしたが、交通情報や気象情報を見る限り、網走から20キロほどしか離れていない街にはあまり影響がありません。同じ地域で、同じ冬を過ごしているながら、たった20キロ離れただけで生活が脅かされるほどの差が生まれるとは、先ほどとは逆に、狭い中でもちよつと条件が違うだけでまったく異なった様相を見せる自然の猛威を見せられたような気がします。

同じ北海道、同じ冬ながら様々な表情があり、当然そこに暮らす人それぞれに違った天地の感じ方があることを思わされます。

（玉置）

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―二三一六八三五
FAX 〇一五五―二三一六八三五

パソコンのマイクロソフト社の基本ソフトウェア（OS）ウインドウズXPが平成26年4月9日をもってサポート期間が終了する。ほとんどの企業、学校はウインドウズXPを使用しているが財的な問題によって更新が進んでいないようです。ネット接続の問題であり、ウイルス対策のソフトを使用しても完全な安全とは限らないそうであります。私の教会においてもこの問題は無視できない状況にあります。文書の場合少なから影響はないとしても、メールのやりとり、買い物、調べ物などインターネットを接続することが多いのが現状です。

その中におかけをいただきたい

てこの度2月、お世話のなか中古であるが本体とウインドウズ7に入れ替えをしました。それこそネットによるオークション購入です。ありがたいうちに今まで以上に仕事が早くスムーズに作業できるようにになりました。これから2020年1月までの約6年間は大丈夫のようです。

しかし、大きい問題は、自己の都合で入れ替えるのではなく、大きなお金を使って企業戦略によって入れ替えをするということなんです。さらには今まで使用していた色々なソフトも使えなくなりグレードアップしなければならぬという事です。以前にもテレビのデジタル化によって私を含め多くの人達が、テレビの入れ替えを余儀なくされました。また今年4月より消費税が8%になるということで駆

け込み購入があつた。色々な面で消費者にとつても使用方法も多様化になり便利になりました。また企業の人達も豊かになり、それぞれが恩恵をいただいた。「すべて大切に」使い切るということができなくなり、経済、企業に左右されていくのはどうなのか。ただ「もったない」という思いが大きくなる。このような考え方をするのは私だけでしょうか。また使用できなくなったパソコンがリサイクルされます。

最後に文句を言いつつ、この文書は新しいパソコンで作成し、メールによって簡単に早く送ることができました。お礼を申し上げます。

（田中）

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二一四三―三九五四
FAX 〇一五二一四三―三九五四

滝上教会

紋別郡滝上町元町士別通り

運動の願い、三行目「お礼と喜びの生活をすすめ」について

お礼を言う稽古は本教信心の大切なことです。しかしその取り組みはまた人それぞれ、よく耳にすること「一日にお礼を千回、一万回言う」というものもありま

す。それはそれで大事な取り組みなのですが、わたし少し路線が違います。

甘木教会の初代教会長安武松太郎師がお弟子さんに教えられた中に、「信心する」から「信心をさせていた

だく」そして最終的に「信心になる」というように、だんだんに信心が進んでいくことを促されました。

そのことをふまえて私は思います。「お礼と喜び」にも信心の段階があると。「喜ぶべき事柄を喜ぶことができない」ということを、信心のない世界だとしましょう。そう仮定して、前述の甘木教会初代親先生の教えと対比して考えてみます。

まず第一段階、「信心をすること」が「喜ぶべき事柄を喜ぶことができる」ようになりま

す。「なに当たり前じゃないか」と思われがちかもしれないですが、案外喜んでいないことが沢山あります。四代教主様がわかりやすくお歌になさっています。「ここまではできた

の期待が大きく喜べない事を表してくださっています。信心するとそれができるようにになります。

次に第二段階、「信心させていただく」と「どんな苦難の中でも喜びを見つけることができる」ようになり

ます。次に第二段階、「信心させていただく」と「どんな苦難の中でも喜びを見つけることができる」ようになり

ます。「難儀な事柄、起り来る問題のみに囚われることなく視野を広く持ち、他にある喜びを見つ

難儀や苦難の中から「神様の慈しみや御心を悟る」ことができる。別の言い方をすれば、自身の心と信心の成長をいただくことができる。その喜びが難儀や苦難に勝るということだ拝察します。

柄に思考は支配されて、その他にある、すぐそこにあるおかげや喜びが見えなくなっている状態のことです。「信心をさせていただく」と虜にならず喜びを見つけることができ

自身を顧みたときに私はどの辺りにいるのか。おそらく第一と第二を行ったり来たりしているようです。第三ほどの信心の大きさと強さを身につけるには、まだまだ苦しまねばならないし、修行をさせてもらわねばと思うのでした。

最後に第三段階です。「信

行事報告

▼平成二十六年度道東地区教会連合会総会
日時 平成26年 3月23日10時30分
会場 帯広教会
内容

総会行事

- ・平成25年度行事報告、会計報告
- ・平成26年度行事予定、予算案
- ・教区行事、ラジオ放送について
- ・役員選任について
- ・その他
- 委員研修会「教祖様の伝えたかったこと」
- ・提言 矢代千春師

出席者 13名

▼連合会役員について（平成26年1月1日～28年12月31日）

- ・会長 菊川先生 ・副会長 江郷先生
- ・新谷氏
- ・会計 菊元氏
- ・幹事 田中先生、矢代先生
- 玉置先生
- ・金光新聞通信員 清水氏

道東地区教会連合会ホームページ <http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/DOTO>

行事予定

今年も一泊二日の日程でパークゴルフと研修会を行います。

▼第14回 道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会

- ・日時 平成26年6月14日（土）14時30分
- ・場所 網走市近郊
- ・終了後懇親会
- ・当番教会 北見教会・網走教会

▼「神人あいよかけよの生活運動」道東地区集会

- ・日時 平成26年6月15日（日）午前中
- ・場所 網走教会
- ・内容 「神人あいよかけよの生活運動」について

▼各教会大祭日程

- | | | |
|-----|--------|---|
| ・釧路 | 5月25日 | 春 |
| ・北見 | 5月3日 | |
| ・十勝 | 4月13日 | |
| ・帯広 | 4月20日 | |
| ・網走 | 5月18日 | |
| ・滝上 | 6月8日 | |
| ・釧路 | 10月19日 | 秋 |
| ・北見 | 11月3日 | |
| ・十勝 | 11月16日 | |
| ・帯広 | 11月9日 | |
| ・網走 | 10月26日 | |
| ・滝上 | 11月2日 | |